

資料1 パブリックコメント実施結果等

資料1-1 実施概要

■ 意見募集期間

令和2年（2020年）1月31日（金）～令和2年（2020年）3月3日（火）

■ 意見募集方法

郵送、FAX、電子メール、札幌市ホームページ意見フォーム、持参

■ 公表資料

- ・中島公園駅周辺地区まちづくり基本構想（案）
- ・中島公園駅周辺地区まちづくり基本構想（案）概要版

■ 資料の配布場所

- ・札幌市役所 5階 まちづくり政策局都心まちづくり推進室都心まちづくり課
2階 市政刊行物コーナー
1階 ロビーパンフレット台
- ・各区役所総務企画課広聴係
- ・各まちづくりセンター（豊水、西創成、曙）

資料1-2 パブリックコメントに対するご意見の内訳

■ 意見提出者数、意見数

意見提出者：13人

意見数：30件

■ 年代別意見者数

年代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	不明	合計
意見者数	2人	1人	3人	4人	2人	1人	13人

■ 提出方法別意見者数

提出方法	郵送	FAX	電子メール	意見フォーム	合計
意見者数	6人	0人	1人	6人	13人

■ 意見件数

第1章 本構想の目的と位置付け.....	0件
第2章 地区及び周辺の現況.....	6件
第3章 中島公園駅周辺地区のまちづくりの方針.....	4件
第4章 先導空間整備の方向性.....	20件
意見総数.....	30件

資料1-3 ご意見の概要と札幌市の考え方

お寄せ頂いたご意見の概要と、札幌市の考え方は以下のとおりです。なお、趣旨が同様のご意見は、まとめて掲載しています。

No.	意見内容	札幌市の考え方
第2章 地区及び周辺の現況		
1	MICE・ホテル施設は、環境配慮や道産材を用いるなどをすれば、札幌を海外にアピールできるのではないか。	MICE・ホテル施設については、新型コロナウイルス感染症の影響により、施設計画等に再検討を要することとなり、事業の実施を延期することとなりました。そのため、頂いたご意見については、今後の検討の参考とさせていただきます。
2	MICE・ホテル施設に、適正な荷捌き場を設けて欲しい	
3	中島公園周辺の建物が高いと、公園で圧迫感を感じる。MICE・ホテル施設はなるべく低い建物とし、札幌のよさである、空が広くて、街並みがきれいで、圧迫感が少ない街を維持してほしい。	

4	<p>地区にホテルも集積しているのであれば、今後、外国人（観光客）のための案内機能の充実をした方がよいのではないか。</p>	<p>外国人をはじめとする観光客が快適に過ごせるよう、観光マップや多言語案内板の整備等を検討していきます</p>
5	<p>既に講演会等をやれるホテルは充実している中で、MICE の需要があるのか。</p>	<p>新施設の主なターゲットは、施設の規模や展示場が併設されていないことなどによりホテル等の既存施設では開催出来ない大規模な MICE であるため、新たな MICE 施設の需要はあるものと考えています。</p>
6	<p>先導空間の整備に併せて、中島公園駅の改修は行わないのか</p>	<p>パブコメ案に記載していた先導空間の具体的なコンセプトや整備イメージ等については、新型コロナウイルス感染症の影響による MICE ・ホテル施設の検討状況を踏まえ、策定を見合わせることにしました。そのため、頂いたご意見については、今後の検討の参考とさせていただきます。</p>
<p>第3章 中島公園駅周辺地区のまちづくりの方針</p>		
7	<p>札幌駅前通エリアにて南北主動線の高質化を行うのであれば、適切な維持管理による歩道空間の確保や街路樹や鉢植え花などの設置による魅力アップが必要</p>	<p>札幌駅前通エリアについては、街並み景観に配慮した空間の形成を目指し、まちづくりの検討を進めていきます。頂いたご意見については、検討を進めるうえでの参考とさせていただきます。</p>
8	<p>鴨々川沿いは、上質な飲食店が立地しており、風情もあることなどから、ポテンシャルを秘めている場所と考えている。より良い場所にするためには、整備や維持管理を行い、きれいな場所にする必要もあると思う。</p>	<p>ご意見のとおり、鴨々川沿いについては、さらなる魅力の向上が期待できるものと考えています。そのため、「3-3 ■検討エリアの設定と取組方針 ②鴨々川沿いエリア (P54)」に記載のとおり、「鴨々川沿いエリア」について、検討エリアに設定し、地域資源を生かし歩いて楽しめる空間の形成を目指して、まちづくりの検討を進めていきます。ご意見にある「整備や維持管理」については、検討を進めるうえでの参考とさせていただきます。</p>

9	<p>中島公園北口周辺エリアは、地下歩行空間等を設けるのが良いのではないか</p>	<p>「3-3 ■検討エリアの設定と取組方針 ③中島公園北口周辺エリア (P55)」に記載のとおり、「中島公園北口周辺エリア」においては、地下鉄駅を中心に周辺への歩行者の利便性や回遊性の向上を目指し、新たな民間開発が進められる際には、地下鉄駅から周辺地区への歩行者動線の確保を促すなど、まちづくりの検討・取組を進めていきます。</p>
10	<p>中島公園北口エリアの取組方針には「すすきの方向から続く都市的なにぎわい」とあるが、現在、すすきのエリアと中島公園駅周辺のにぎわいは繋がっていないのではないか</p>	<p>中島公園北口エリア付近は、宿泊施設や共同住宅の立地が多く見られ、北(すすきの駅方面)に進むにつれ、飲食・小売店等が多く見られる状況です。</p> <p>今後、都市的なにぎわいや交流機能、みどりによるいこいの空間が調和した良好な空間形成等を目指していきます。</p>
<p>第4章 先導空間整備の方向性</p>		
11	<p>展望テラスからの菖蒲池・藻岩山の眺望が魅力的なものとは思えない。展望テラスから公園を見て楽しむことが魅力的だとは思えない。</p>	<p>パブコメ案に記載していた先導空間の具体的なコンセプトや整備イメージ等については、新型コロナウイルス感染症の影響によるMICE・ホテル施設の検討状況を踏まえ、策定を見合わせることにしました。そのため、頂いたご意見については、今後の検討の参考とさせていただきます。</p>
12	<p>展望テラスは、悪天候時も想定した利用者に優しい設計を行うとともに、花火大会などの大規模なイベントへの対応が必要。</p>	
13	<p>展望テラスは、屋外となると思われるが、冬期間の利用は出来るものなのか。</p>	
14	<p>展望テラスは、眺望といった観点だけではなく、カラス対策や冬季間の樹木からの落屑防止など、安全面への配慮が必要。</p>	
15	<p>敷地内貫通通路については、冬期間の通行や通行者への圧迫感等、実際の利用に懸念があるが大丈夫か。</p>	

16	<p>先導空間内に店舗が設けられるのであれば、どこにでもある店舗ではなく、ご当地料理の提供等で北海道を感じる、特徴を持った店舗としていく方が良いと考える。</p>	<p>パブコメ案に記載していた先導空間の具体的なコンセプトや整備イメージ等については、新型コロナウイルス感染症の影響によるMICE・ホテル施設の検討状況を踏まえ、策定を見合わせることにしました。そのため、頂いたご意見については、今後の検討の参考とさせていただきます。</p>
17	<p>現在の中島公園は明かりが少なく、夜の利用が不安。また、防犯カメラの設置等の防犯対策も行ってほしい。</p>	
18	<p>先導空間を整備後も、芝生や園路の維持管理の徹底や自転車の放置抑制等をしっかりと行ってほしい。</p>	
19	<p>先導空間整備が行われた場合、周辺の道路網や車両通行にどのような影響が生じ、どのように対策するのか。また、旭山公園通と豊水通の変形交差点も併せて改善できないか。</p>	
20	<p>車両動線を設置した場合、車の出入りは相当な混雑が予想される。必要な対策等を検討し、適切に対応することが必要。</p>	
21	<p>現在、菊水・旭山公園通と札幌駅前通の歩行者は混雑している。その点も踏まえて、道路の検討をするべき。</p>	
22	<p>大型バスが安全に旋回出来ない車両動線は不要と考える。</p>	
23	<p>公園北口の広場周辺は、殆ど活用されていなかったもので、今回の整備をきっかけに、賑わい空間が生まれる事を期待する</p>	
24	<p>中島児童会館とこぐま座は、とても老朽化しており、MICEにふさわしくない。再整備するのであれば、別々の施設ではなく、一体型の施設として再整備してほしい</p>	

25	MICE・ホテル施設がランドマークとしての施設となることで、メリハリのある区域となるのではないか	<p>パブコメ案に記載していた先導空間の具体的なコンセプトや整備イメージ等については、新型コロナウイルス感染症の影響によるMICE・ホテル施設の検討状況を踏まえ、策定を見合わせることにしました。そのため、頂いたご意見については、今後の検討の参考とさせていただきます。</p>
26	中島公園の魅力は、都会にある「みどり」。現況の公園北口はみどりが少ない。	
27	中島公園は非常にカラスが多い。「賑わい空間」だけを作るのではなく大胆なカラス対策をしてほしい。	
28	歩行者動線については、先導空間内のみではなく、バリアフリーにも配慮しながら、菊水・旭山公園通や豊水通を跨ぐ動線も考える必要があるのではないか。	
29	札幌市民が楽しめる新たな場所として、市民からネーミングを募り、生まれ変わる中島公園のイメージアップを図ることが必要ではないか。	
30	国際都市を標榜する都市であれば、公園内の禁煙に関しても積極的に検討を進めるべきではないか	

資料2 新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた変更点

「本構想の策定にあたって」に記載のとおり、本構想は、パブコメ案における第4章を除いて策定したものです。その理由は以下のとおりです。

- ・パブコメ案に盛り込んでいた MICE・ホテル施設について、新型コロナウイルス感染症の全世界的な流行により、施設計画等に再検討を要するため、令和5年3月まで再検討期間を設けて事業の実施を延期することとなりました。これに伴い、パブコメ案第4章に記載していた、先導空間の具体的なコンセプトや整備イメージなど、MICE・ホテル施設の施設計画に関連する部分への影響も見込まれます。
- ・一方、同感染症の影響による観光需要等の見通しを注視しつつ、第2次都心まちづくり計画に掲げる「にぎわいの軸双方向からの高質化」等の実現に向けて、周辺の土地利用転換等を適切に誘導していくためには、まちづくりの方向を定めて、取組を継続していくことが求められます。

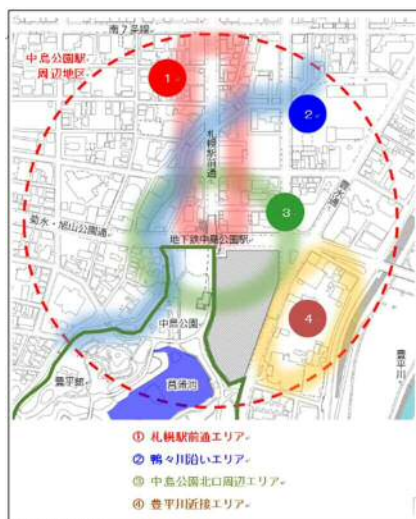
これらを踏まえ、パブコメ案から策定に際し変更した点を以下に示します。

第3章 3-3 検討エリア別の取組方針等

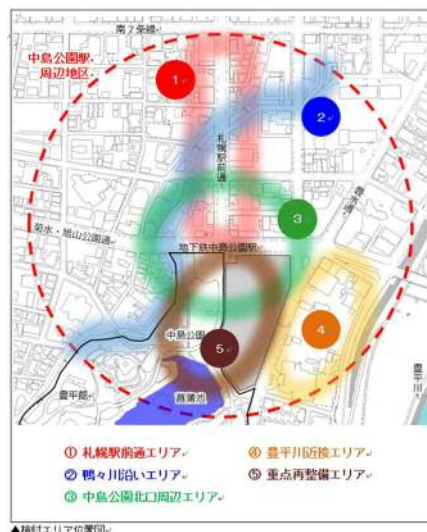
(図を変更)

■ 検討エリアの設定と取組方針

変更前



変更後



(項目及び本文を追加)

⑤ 重点再整備エリア

<エリアの設定>

中島公園北口と MICE・ホテル施設計画地を含む範囲は、当地区の中心かつ玄関口として今後特に来訪者の増加が見込まれ、当地区のまちづくりにおいて非常に重要な役割を担っていくものと考えられることから、検討エリアとして設定します。

<取組方針>

「MICE・ホテル施設と調和した魅力的な空間の創出」

MICE・ホテル施設の整備効果を高め、当地区全体の魅力向上につなげていくためには、敷地内の施設整備だけではなく、隣接する中島公園北口と一体となった空間や機能の整備を進めることが重要です。これにより、今後増加が見込まれる市民や来街者のための交流機能が高まり、そのにぎわいや活力が周辺のエリアの活性化につながります。

また、MICE・ホテル施設敷地内においても、地下鉄駅へのアクセス性の向上や駐輪機能の拡充、東側街区への歩行者動線の確保など、周辺への波及効果の大きい取組を進めることにより、当地区全体のまちづくりをけん引する役割が期待されます。

そのため、MICE・ホテル施設の整備と合わせて、再整備に向けた取組を進めていきます。

なお、MICE・ホテル施設については、新型コロナウイルス感染症の影響により、施設計画等に再検討を要することとなったため、重点再整備エリアについては、今後、MICE・ホテル施設の再検討の進捗に応じて、再整備の方向を具体化していきます。

第4章 先導空間の整備の方向性

(章全体を削除)

※その他、内容が変わらない範囲で、文言等の修正や注釈の追加を行っています。